

## 研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	心筋梗塞や脳梗塞を診断できる血液検査法の開発 (献血血液を用いた動脈血栓症診断を可能にする血液検査法の研究)
研究期間 (西暦)	2019 年度 ~ 2024 年度
研究機関名	奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学
研究責任者職氏名	助教 坂田 飛鳥

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

## 研究の説明

## 1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

この研究では心筋梗塞や脳梗塞を血液検査で診断できるようにする検査法を開発します。現在病院では心筋梗塞や脳梗塞の診断は超音波検査や CT の検査に頼っています。しかしながら、これらの検査機器はどこの病院にもおいてあるものではありません。この研究で開発された検査を用いれば血液検査を行える病院であればどこでも診断が出来るようになります。

## 2 使用する献血血液等の種類・情報の項目

献血血液等の種類：全血（規格外）、血小板（規格外）

献血血液等の情報：なし

## 3 献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

## 4 研究方法《献血血液等の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液等のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。

《研究方法》血小板の活性化をともなう心筋梗塞や脳梗塞のような病気で起こる変化を確認するため、血小板を刺激した献血血液を特殊な方法で染色した後、顕微鏡や細胞解析装置で血小板の活性化を反映する血小板内の核酸量を観察します。また、献血血液を使用し、健康な人の正常範囲がどの程度なのか検討を行い、染色法及び検出法の最適化を行います。

## 5 献血血液等の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

## 6 上記 5 を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号 31J0020

## 本研究に関する問い合わせ先

所属	奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学
担当者	坂田 飛鳥
電話	0744-23-9961
Mail	asusaka@naramed-u.ac.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。